

215-1047

令和2年4月22日

宮崎県教育委員会 殿

宮崎県知事 河野 俊嗣



県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について（照会）

このことについて、下記のとおり議案を作成したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により意見を求めます。

記

1 議案名

議案第1号 令和2年度宮崎県一般会計補正予算（第1号）

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて

令和元年度宮崎県一般会計補正予算（第6号）

2 提出する県議会

令和2年4月臨時県議会

（文書取扱 財政課）

0150-1051

令和2年4月23日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

宮崎県教育委員会



県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について（回答）

令和2年4月22日付け215-1047で照会のあった標記については、  
異議ありません。

（文書取扱 教育庁教育政策課）

(議案第1号)

令和2年度宮崎県一般会計補正予算(第1号)

【単位：千円】

会計	所 属	補正額	補正前の額	補正後の額
一 般 会 計	教 育 政 策 課	12,409	3,203,611	3,216,020
	財 務 福 利 課	0	4,329,359	4,329,359
	高 校 教 育 課	0	3,622,560	3,622,560
	義 務 教 育 課	11,679	233,382	245,061
	特別支援教育課	50,136	426,928	477,064
	教 職 員 課	58,022	95,394,595	95,452,617
	生 涯 学 習 課	0	563,579	563,579
	ス ポ ー ツ 振 興 課	20,549	1,218,275	1,238,824
	文 化 財 課	0	576,506	576,506
	人権同和教育課	0	107,908	107,908
	合 計	152,795	109,676,703	109,829,498
特 別 会 計	財 務 福 利 課 (県立学校実習事業)	0	225,034	225,034
	財 務 福 利 課 (育英資金)	0	962,860	962,860
	合 計	0	1,187,894	1,187,894
	総 計	152,795	110,864,597	111,017,392

## ㊦ 県立学校等感染症対策事業

教育政策課  
スポーツ振興課

### 1 事業の目的・背景

県立学校及び県立図書館等において、マスクや消毒液などの感染症防止用品等を購入し、県立学校の児童生徒の健康管理対策や感染症対策、文化施設等の感染症対策を図る。

### 2 事業の概要

(1) 予算額 32,958千円

(2) 財源 国庫支出金 5,362千円  
一般財源 27,596千円

(3) 事業期間 令和2年度

### (4) 事業内容

① 県立学校における感染症対策事業 (スポーツ振興課：20,549千円)

ア 健康管理対策

登校前、登校後の健康管理のための体温計等購入

イ 感染防止対策

飛沫拡散及びウイルス接触防止のためのマスク等購入

ウ 環境衛生対策

施設等に付着したウイルス除去のための消毒用品等購入

② 文化施設等感染防止事業 (教育政策課：12,409千円)

教育委員会が所管する6施設に感染防止のための衛生用品等を購入

### 3 事業効果

県立学校や文化施設等における感染予防の徹底が図られ、感染リスクが低減される。

# ㊦ 「G I G Aスクール構想」早期実現のための支援事業

義務教育課

## 1 事業の目的・背景

「G I G Aスクール構想」の早期実現を図るため、補助対象学年の拡充を含め、新型コロナウイルスによる臨時休業中の学習にも活用できるタブレット等の整備を加速化させる。

## 2 事業の概要

(1) 予算額 11,679千円

(2) 財源 全額国庫支出金

(3) 事業期間 令和2年度

### (4) 事業内容

#### ① 活用計画及び仕様書の作成支援

ア ICT支援員を派遣し、各学校におけるタブレット等ICT機器の活用計画作成を支援

イ システムエンジニアを派遣し、市町村が行う活用計画に基づいたタブレット等ICT機器の整備（仕様書作成）を支援

#### ② 導入説明会及び研修

ア 仕様書や活用計画作成の参考となるように、市町村に対し、県が考える標準仕様のモデルを示したり、各ソフトウェアメーカーの基本的な機能の違い等についての説明会を実施

イ 教員に対して、タブレットの操作方法や授業での活用方法等についての研修を実施

## 3 事業効果

県内市町村立小・中学校における児童生徒の1人1台端末整備の加速化が期待できる。

# ㊦ 特別支援学校新型コロナウイルス感染症対策事業

特別支援教育課

## 1 事業の目的・背景

特別支援学校では、遠方からの通学により保護者等の送迎が困難であるためスクールバスを利用している児童生徒等がいる。また、身の回りの清潔を保つことが困難な児童生徒も多数在籍している。これらのことから、特別支援学校のスクールバスの増便や衛生環境を改善することで、新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減を図る。

## 2 事業の概要

(1) 予算額 50,136千円

(2) 財源 国庫支出金 5,718千円  
一般財源 44,418千円

(3) 事業期間 令和2年度

### (4) 事業内容

① スクールバス感染症対策事業

乗車率が50%以上ある学校のスクールバスを増便する。(7校、14便→28便)

② 衛生環境改善事業

児童生徒用の手洗い場の蛇口を自動手洗い器に改修する。(387箇所)  
(トイレ、ランチルーム、給食を食べる教室などが中心)

## 3 事業効果

特別支援学校のスクールバスを増便し密集状態を回避すること、また、手洗い場の蛇口を自動手洗い器に改修し衛生環境の改善を図ること、などにより、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減させる。

## ㊦ 学校会計年度任用職員・学校医等の配置に要する経費

教職員課

### 1 事業の目的・背景

臨時休業期間中の未指導分の補充学習を実施するにあたり、臨時休業の影響による児童生徒の習熟度のばらつきが考えられることから、会計年度任用講師を配置し、児童生徒の学習に著しい遅れが生じないように対応する。

また、授業数の増加や授業を行うための教材準備等に係る教職員の負担軽減を図る。

### 2 事業の概要

(1) 予算額 58,022千円

(2) 財源 国庫支出金 11,373千円  
一般財源 46,649千円

(3) 事業期間 令和2年度

#### (4) 事業内容

##### ① 学習指導員の配置

未指導分の補充学習実施に伴い、TT指導や習熟度別指導等を行うための会計年度任用講師を配置する。

##### ② 日本語指導補助講師の配置

小中学校に通う日本語指導が必要な海外から帰国した児童生徒や外国人児童生徒に対して、補充学習実施に伴う時間数増加分の会計年度任用講師を配置する。

### 3 事業効果

児童生徒の個々の学習状況に応じたきめ細やかな指導ができるとともに、教職員の業務負担軽減を図ることができる。

(報告第1号)

## 専決処分の承認を求めることについて 令和元年度宮崎県一般会計補正予算(第6号)

生涯学習課

### 1 事業名

みやざき地域学校パートナーシップ推進事業  
(放課後子供教室：新型コロナウイルス感染症対策)

### 2 事業の目的

新型コロナウイルス感染症対策による学校の一斉臨時休業に伴い、新たに放課後子供教室を開設し、子供たちの居場所の確保及び学習機会を提供する。

### 3 事業の概要

- (1) 予算額 808千円
- (2) 財源 全額国庫支出金
- (3) 事業期間 令和元年度
- (4) 事業主体 市町村

### (5) 事業実績

新型コロナウイルス感染症対策による学校の一斉臨時休業に伴い、子供たちの居場所の確保及び学習機会を提供する必要があったことから、地域住民等の協力を得ながら、新たに放課後子供教室を実施する自治体に対し、スタッフの謝金や消耗品(マスクや消毒液等の衛生用品)等の事業費を支援した。

#### 【補助申請市町村】

日向市	(6教室)	375千円
椎葉村	(1教室)	76千円
日之影町	(3教室)	133千円
五ヶ瀬町	(2教室)	224千円